

いつになく降った大雪
でも、もう立春
春はそこまで来ています
そして、うしく里山の会が
観察の森の指定管理者として
動き出す準備も着々と進んでいます
この春
森が大好きな
たのもしいスタッフ陣と
たくさんの市民の力で
歯車が動き始めます

うしく里山の会 広報誌

題字は 山田 美智子

さとやま

No.36

平成18年2月

発行  NPO法人 うしく里山の会

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20

TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)

E-mail u_satoyama@infoseek.jp

HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

牛久自然観察の森 指定管理者へ準備は大詰め

牛久自然観察の森担当理事 齊藤孝

平成18年度の受託事業「牛久自然観察の森指定管理者」の準備もいよいよ大詰めを迎えました。1月には協定の内容確認に該当する「条文調整」を坂代表理事と市役所緑化推進課柳下氏が行いました。そして2月中旬には本協定の調印を行い、3月1日には主催行事や環境管理、安全管理情報を盛り込んだ事業計画書を提出する予定です。

この事業計画書作成にあたり、平成18年度以降の牛久自然観察の森におけるボランティア活動のあり方についてレンジャーと意見交換を行う『観察の森サポート準備会』を右記日程で開催いたします。

現在牛久自然観察の森でボランティア活動をされている方、観察の森の主催行事終了後に誕生した定期利用団体メンバーの方（うしく里山の会・会員内外問わず）どうぞご参加ください。

【観察の森サポート準備会概要】

○ 日 時

2月 4日（土）17:00～17:30、

2月15日（水）19:00～20:00、

2月22日（水）12:30～13:00

※各回毎に個別の内容で行います。
ご都合の良い日にご参加下さい。

○ 内 容

平成18年度より開始される指定管理者制度導入に伴ボランティア活動の組織移行について現在受託事業の中での運営に携わっている観察の森レンジャー（うしく里山の会職員）と意見交換を行います。

○ 申し込み

事前申し込みの必要はありません。当日会場へどうぞ。

○ 持ち物

筆記用具（当日配布予定の資料及び参加費は無料です）

○ 主 催

特定非営利活動法人うしく里山の会（担当理事：齊藤）

森の魅力に気づいた時

牛久自然観察の森 インタープリター 早川玲子

牛久へ来て3年。あたらしもの好きの私にとっては、ワクワクドキドキの始まりです。もともと自然が好きなので、毎日毎日のいろんないきものとの出会いは楽しいものでした。その中でも自分でも意外だった一番の出会いは「ひと」です。森に通ってくれる人が多いことにびっくりしました。うしく里山の会、ボランティア、学校、家族連れ、ウォーキング、趣味の人々などほとんど顔を知っている人々です。もちろん初めて来るお客さんもいますが、お客さんにかかる「また来てね!」という言葉。この森だからこそ使える言葉であり好きな言葉です。私にとっては、そんな人々としゃべることが楽しみでもあります。いきいきとしていて、本当に森が好きなんだと伝わってきます。

きっと森を感じる魅力は人によって違う。それからいろんな年代のいろんな人がやって来る森なのでしょう。そんな人々と自然のいきものがつくっているのが「牛久自然観察の森」ではないのでしょうか。仕事として関わってきた私にとっての森の魅力はみんなが作っている森であると強く感じられることです。住んでよかった牛久、住みたい牛久と思える魅力のある場所であり、いつまでもたくさんの人に来てもらえる森であってほしいと思います。

森と私をつなぐもの

牛久自然観察の森 インタープリター 金久由美

あれは何歳の頃だったのでしょうか。私の自然との思い出は、母と近くの馬土手にスマイルを摘みに行った記憶からはじまります。遊びはいつも自然の中に行きました。ヨモギを摘んでお餅を作ったり、木登りをしたり、基地作りをしたり。大人になり、夢がかなって、幼稚園に勤めてからも、四季の移りかわりの中に五感を使った保育がありました。

千葉県柏市から、つくば市に転居し、下の子が2歳の時に観察の森のしぜんこくらぶの企画を知ると私の方が喜んで子どもと参加。その後しぜんこのサポートボランティアとして森に寄せてもらいました。大好きな森に来れば、自分が他人の役に立ち、森に癒され元気をもらい、リフレッシュして帰るといふ日々を過ごしていました。が、いつも与えてばかりいる森は疲れないのか、何か恩返しができないものか、という思いが生まれて来た時に、幸運にも森の仲間となることができました。

皆さんの中に眠っている自然の中で遊んだ記憶を呼びさますような風景の中で、森で出会う自然の不思議さ、面白さ、楽しさを多くの皆さんに伝えたい。そしてそこから私の様な森大好きという人が増え、さらに地域の自然を守ろうという大きな輪になってくれる事を願いつつ、皆さんと森をつなぐパイプ役になりたいと思っています。

運営会議議事録17/1/7

<議席数20名のうち、15名出席。1/2以上の出席、本会議は成立。>

【全体連絡】

1.指定管理者制度進捗状況について（詳細は準備スケジュールを配布）

- ・1月末をめどに代表理事、牛久市緑化推進担当にて条文調整を行う

2.会員細則について

- ・12/18理事会にて承認。
- ・2月会報発送時に全員配布予定。（ブリーフケースにもアップ予定）

3.助成金

- ・17年度受 エコーいばらき（15万にて17/7にパソコン2台を購入済）報告書提出完了。
- ・18年度 緑化推進機構、いばらきコープ、日本財団へ助成金申請書類を提出済。セブンイレブン、労金の助成金については今後提出予定。

4.牛久市ボランティア市民活動ネットワークについて

- ・当会坂代表が同ネットワークの会長に選出された事の報告。
- ・同ネットワークはH18/3/5に「牛久ふるさとメッセ」（事務局:会福祉協議会、後援:牛久市教育委員会、牛久市商工会）を開催予定。当会へ協力依頼有り展示参加の要請。
- ・同ネットワークの活動に関し坂氏の里山の会代表名での参加は当会の活動と混同される恐れ有り、控える様意見出る。

5.牛久子育て情報誌「牛久子育て支援ネットワーク」への掲載依頼

- ・当会子供向けプロジェクトの紹介を希望

【プロジェクト報告】<略>

【事業報告（観察の森以外）】

1.アヤメ園 ・12/19園路ロープ杭補修作業終了。

- ・アジサイ移植及び見通し確保の為ツツジ丈低く剪定予定。

【観察の森運営報告】

1.報告 ・12/18牛久環境フェスタ出展。協同事業、レットデータ紹介。

2.1月予定：8日野草教室、9日しぜんこくらぶ餅つき、11日定期清掃、15日バードウォッチング、28日自然何でも探検隊。

3.検討事項

- ・鳥の会より、鳥の居場所確保の為、間伐の手控えの依頼有り、管理方法を牛久市含め協議検討予定。
- ・地権者財産である杉の管理方法を協定に盛り込むことを検討中。
- ・園入口左のセイダカアワダチソウ繁茂に対し、外来種の管理方法に質問有り、一般来園者向けに管理方法の看板の変更を検討。

【事務局報告】<略>

【今月の課題】

1.指定管理者制度

- ・経緯説明（準備スケジュール説明）
- ・観察の森サポーター準備会の検討 牛久市よりの管理仕様書に基づき実施する内容の打ち合わせ、事業計画への盛り込み、提言、助言を行う。3月末までの実施を予定。4月以降は義紡鍾施行検討。（注:当会運営細則中のサポーターとは別意）

2.レンジャー募集要項説明

- ・常勤3名程度。（非常勤職員募集も応募状況予算を見ながら検討。）
- ・事務局側から希望の人材像を提示、参考に選考したい。
- ・次年度園長には、現石神アドバイザーをお願いし了承頂く。

3.管理業務の移行

- ・18年度に向け管理業務の移行を行う。
会員管理：坂、飯田 →観察の森
会計：丸山、筈谷 →筈谷（観察の森 非常勤職員）
広報：
会報：山田、丸山 →丸山、山田
H P：阿部 →観察の森
プレス：各プロジェクト→観察の森（新聞社等への連絡）
- ・移行に伴う注意として里山の会、森との運営を明確に分ける（体制面、金銭、備品の混同を避ける）意見有り。

【次回審議事項】

1. 18年度事業計画

2. 運営会議の曜日変更の検討

3. 通常総会の準備

【付記】

- ・年間活動報告を冊子にまとめたのと意見有り、次年度より実施可否か別途検討項目とする。
 - ・当会関連の新聞記事、会報等を全てまとめておきたいとの意見有り。
- 以上

■今までの議事録が閲覧できるようになりました！■

ネイチャーセンター内メールボックス横に議事録ファイルが設置されました。過去の話し合いの記録、定款、細則など閲覧できるようになりました。御利用ください。

里山歩き プロジェクト

■1月の里山歩きは雪の為中止になりました。

■2月の予定。1月に中止になった猪子町を歩きます。

愛和病院～北側の雑木林や畑の辺を歩きながら照葉樹林、変わりゆく小野川沿いに進みます。知られざる牛久を観察しながら歩いて観ませんか。

2月11日（第2土曜）集 合：観察の森駐車場AM9：00

持ち物：弁当、雨靴、

雨天の場合は18日（第3土曜）に変更

尚、里山歩きは1～3月は月1回とします。第2土曜です。中止の時は第3になります。ご注意ください。

問い合わせ連絡先 029-873-6562 高野まで

（記 高野）

里山歩きプロジェクトの有志によるホテルの調査

「里山歩き」の有志で市内に何ヶ所かのホテルの生息地を訪ねました。同じ場所をホテルの飛ぶ夜間と辺りの様子がよくわかる昼間歩き、地形や、植生、湧水等調べました。記録を冊子にできたら貴重な資料になると思うのですが・・・。お金がかかりますよね・・・。



さとやまがっきゅう プロジェクト

今年初めてのさとやまがっきゅうが1月29日に開催されました。毎年冬のさとやまがっきゅうは、キクラゲ狩りが行われますが、今年は雪や寒さの影響のせいか、育ちが悪い為中止になってしまいました。でも、さとやまがっきゅうの参加者は元気一杯！午前中には遠山の雑木林で懐かしい遊び「缶ケリ」をしました。雑木林の中は隠れる場所が一杯あります。でも、少し動くと落ち葉や笹が音を立ててしまうので、見つからない様に缶に近づくのは至難の業！鬼も森に隠れた相手を見つけるのは、なかなか難しい・・・。この体験を通じて森の動物の生活が少しわかってもらえたかな？午後からも生き物をテーマにした「お絵書きクイズ」やネイチャーゲーム「ふくろうとカラス」をやったり、一日中時間いっぱいまで、楽しく過ごしました。

次回も楽しい企画をたくさん用意しますので、ぜひ参加してみてください！

（記 若林 和浩）

そば プロジェクト

当初の活動は終了しましたが、そば粉が残りましたので、1月29日に再度そば打をしました。詳細は次号にて報告します。

活動報告のページ



現在3つのプロジェクトが
ホームページを立ち上げています。
アクセスは里山の会HPからリンクしています。

※ 地域の方にご理解いただくために

ムジナの里でのこども星見隊活動実施に当たって、夜間の活動ということもあり、地元の方に不信感を与えないよう、1月22日(日)関係者3名で結束組合長宅へ趣旨説明に伺いました。

里山の会全体や雑木林応援隊活動の概要、そして今度開催する星見隊の行事趣旨を説明し、集落内のみなさまへは文書を回覧していただけるようお願い致しました。

今後は単発の行事を実施する場合、結束集会所前の掲示板と、ムジナの里前掲示板に行事予定を掲示しておくのがよいだろうということになりましたので、ムジナの里を使用されるみなさま、よろしくお願い致します。(記 阿部真奈美)

こども星見隊 プロジェクト

雑木林応援隊 プロジェクト

応援隊活動報告

■ 12月23日 11月26, 27日に竹を筒状のまま焼いた炭?の取り出し。あえて煙が白く、まだ炭になる前に窯を閉じ、下半分を生焼けにして花器に利用できるようにした、思惑通りであったが、昼食は、クリスマスに七面鳥の丸焼きを食べるとはどこの習慣はわからないが、鳥肌があらわな丸焼きをダッチオーブンにて蒸し焼にする。秋山さんに鳥のお腹に詰める物をお願いして料理していただく。珍味なり。愛鳥家の皆さんごめんなさい。窯には次回の木炭用に木を詰めた。25日は定例活動日だが年末・クリスマスなので今日は今年最後の最後とした。

■ 1月7~9日 炭焼、さっそく朝から火入れ。7日 火が付けば、大勢の人を必要としないので、コジュケイの奥、次回伐採を予定している箇所を整備を行う。8日 定例活動日、ムジナでの活動ではあるが、皆、火のある炭小屋前に集まってくる。今日は寒く火から離れるのがつらい。ムジナの竹林の整備を行う。午後からは関、竹越さんとサンダーバードの修理・整備。両人に負かせておけばなんでも修理していただける。修理できないのは????ダヨネ。今日は伊藤さんが昼食当番、前回の時もそうであったが、材料はすでに仕込んであり、具も沢山で、名前は記憶にないが酒粕の入ったノツベ汁?、けんちん汁?、とにかくおいしい、毎回伊藤さんをお願いしたい。和田さんが鶏ガラからスープを作り雑煮、本物のとりガラであったからしっかりした味であり、これまたおいしい。そしてすずしろだけの入った七草粥ならぬ一草粥と今日は食べ過ぎであった。9日 梅の木の手入れ。あるときは棟梁、今日は庭師の石塚さん、の指導で炭焼きを横目で見ながら数名で梅林の選定。枝の切り方、切る箇所、枯れている枝だからと切ってよいものではない。全体の景観を見るなど指導をいただき、選定(?)をおこなった。枯れているからと太い枝を切ってしまったが、あの梅の木が枯れないことを願う。

■ 1月22日 前日の大雪のためコジュケイでの活動は中止。
(記 飯田)

受託事業報告 (牛久市観光アヤマ園)

2月2日アヤマ園活動のサポーターが集まり、今年度の事業の報告、反省及び平成18年度の作業内容の確認と今後の進め方について話し合いをもちました。様々な問題点が出され、実際の作業とは別に今後も定期的に意見交換と活動の方向性を決める話し合いをもうける事が決まりました。

スターウォッチング

1/29(日)に予定通りスターウォッチングを行うことが出来ました。スターウォッチングは毎年日本全国各地の冬と夏に行われています。冬は「すばる」の中の星が双眼鏡で何等星まで見えるか?を調査します。

当日はスッキリ晴れて、絶好の観望日和となりました。10名の参加者は「私は8等星まで見えた!」などと競うように調査を楽しんでいました。またいつも通り、天体望遠鏡でプチ観望会も行い、「土星」「火星」「オリオン大星雲」などを楽しみました。参加者の中には、初めて望遠鏡で土星を見た方もいて、「輪っか」に感動していました。しかし、土星は何回見ても神秘的ですね。まだ見たことが無い方は是非ご参加ください。感動は必須!
(記 中山)



ありんこクラブ

ゆっくり

じっくり進行中・・・

会員外の方々の製作協力もいただき、協賛金の謝礼品を提供して来たありんこクラブですが、12月の運営会議で「フリーマーケットみたい」「製作物の事故対策は?」との指摘があり12月、1月と検討をしてきました。

広く森を愛する方々に協力をあおぐのは良い事ですが、見方によってはフリーマーケットのように受け取られがちです。今後は、会員内で活動することにします。

事故対応としてPL法保険に加入を考え、損害保険会社に相談しましたが、元々事業者が収益金額割で掛けるため「NPOでの指標がない」と損害保険会社の方から言われ、こちらは棚上げ状態です。とりあえずできることから、危険の拾い出しと製品に添付する忠告文の文面を考えました。来園者の少ない冬の季節の中に周辺整備をしたいと思っています。(記 丸山)

2月の里山カレンダー

 = 観察の森休園日
 = 休日
 NC=ネイチャーセンター
 P=駐車場
 PS=パートナーシップ事業
 (受)=受託事業
 中央セ=中央学習センター
 BC=ボランティアセンター

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 会計事務 9:15 NC	4 森のレクチャー 10:00 NC 運営会議 9:30 NC サポート準備会 17:00 NC こども星見隊 19:00 NC
5	6 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	7	8 雑木林応援隊(畑) 13:00(畑)	9 会計事務 9:30 NC	10 里山百選 9:30 森P 会計事務 9:15 NC	11 里山歩き 9:00 森P
12 雑木林応援隊 9:30 ムジナの里	13 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	14	15 サポート準備会 19:00 NC	16	17 PSホタル 9:00 NC	18
19 理事会 9:30 NC	20 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	21 雑木林応援隊 9:00 NC 会計事務 9:30 NC	22 雑木林応援隊(畑) 13:00(畑) サポート準備会 12:30 NC	23	24 PS里山聞き取り 9:30 NC	25
26 雑木林応援隊 9:00 NC	27 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P 会報原稿締切り	28	3/1 会報編集 9:30丸山宅	3/2 会報発送 10:00 BC		

※ 活動日、会報の編集発行は都合により変更になる場合があります。最新版はHPを参考にご覧下さい。



お知らせ



● 里山自然体験と手作りプラネタリウム

「今、プラネタリウムがブームとなっています。そんなプラネタリウムを自分で作ってみたいと思いませんか？」

日時：2006/3/5(日) 13:30~16:30 (雨天決行)

場所：牛久自然観察の森(駐車場集合)

内容：天体望遠鏡での月観察、里山自然体験、手作りプラネタリウム

定員：先着20名(小学生以下は保護者同伴)

費用：うしく里山の会会員300円/非会員500円

(プラネタリウムを作らない方は会員無料/非会員200円)

申込：2/11(土)9:00~ 電話又は直接、牛久自然観察の森へ

主催：NPO法人うしく里山の会、牛久自然観察の森

問合せ：うしく里山の会 u_satoyama@infoseek.jp

牛久自然観察の森 TEL 029-874-6600

● 広報委員会委員 募集中です

会報やポスター、パンフ等を創ります。

皆でワイワイ!! やりませんか。

気軽に連絡してください。

広報委員会 丸山 0297-66-4876 または

山田 029-872-9202 迄ご連絡ください。

● 里山歩きのお知らせ

里山歩きは1~3月は月1回とします。第2土曜日です。中止の時は第3になりますのでご注意ください。

029-873-6562 高野

● 平成17年度 レンジャーセミナー 地域を活かす<地域学>

2月25火(土) 午前10時~午後3時

抗議：地域を見つめ直し新たな解説視点を創出

実技：自分だけの解説手法発表会

内容：レンジャーと同じ自然解説の技術、環境管理のノウハウを身に付けたい方のためのセミナー

定員：20名

事前申込み制(2月1日(水) 午前9時より電話受付開始)

参加費：無料

持ち物：筆記用具、水筒、野外で活動できる服装

対象：高校生以上の方

場所：牛久自然観察の森ネイチャーセンター及びフィールド

申込み方法：電話または直接来園にて申込みください